

くにびきの地の自然と 歴史・文化のネットワーク化事業

平成 27 年 2 月 28 日 (土) 13:00-17:30

会場：くにびきメッセ 大会議室、入場無料、申込不要

めぐろーくくにびきジオパーク



島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンターでは、島根半島、大山、三瓶山を結ぶ“国引き神話の大地”に根づく自然と歴史・文化を学際的に見直し、「くにびきジオパーク」として、日本ジオパークへの申請と登録を目指して様々な活動に取り組んでいます。今回のシンポジウムでは、平成 26 年度の活動を総括するとともに、日本ジオパーク委員会委員長である尾池和夫先生をお迎えし、地域の皆さまとともにジオパークを活用した地域連合と持続的活動へ向けた展開について考えます。

13:00-13:05 開会挨拶：竹内 潤（島根大学・副学長）

13:05-13:15 講演会の趣旨：

野村律夫（島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター長）

13:20-14:40

基調講演「日本のジオパークが目指すもの」：

尾池和夫（京都造形芸術大学学長・日本ジオパーク委員会委員長）



【尾池和夫先生プロフィール】

1940 年生まれ。専攻は地震学。京都大学理学部地球物理学科卒業。理学博士。1988 年京都大学理学部教授。2003 年京都大学総長、退任後 2008 年国際高等研究所フェロー、2009 年 4 月同所長、2013 年 4 月学校法人瓜生山学園京都造形芸術大学学長に就任し現在に至る。2008 年より日本ジオパーク委員会委員長。著書に新版活動期に入った地震列島（岩波科学ライブラリー）、日本のジオパーク-見る・食べる・学ぶ（ナカニシヤ出版）、日本列島の巨大地震（岩波科学ライブラリー）、四季の地球科学-日本列島の時空を歩く（岩波新書）、など

26 年度活動報告

14:40-15:00 「26 年度探訪会・総括報告」：

入月俊明（島根大学大学院総合理工学研究科）

15:00-15:15 「パレオパラドキシアと来待石」：

古川寛子（来待ストーン・ミュージアム）

15:15-15:30 「比婆山とイザナミの伝説」：

長妻久康（安来市教育委員会）

自然と歴史・文化のネットワーク化：

ジオパークを活用した地域連合と持続的活動へ向けた展開

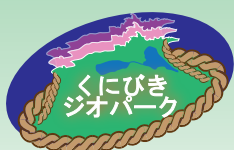
15:40-16:00 木幡育夫（島根半島四十二浦巡り再発見研究会・事務局長）

16:00-16:20 三代隆司（湖水街道推進会議・座長）

16:20-16:40 石村隆男（大山王国・理事長）

16:40-17:20 総合討論 司会：林 広樹（島根大学大学院総合理工学研究科）

17:20-17:30 閉会の辞：高須 晃（島根大学大学院総合理工学研究科）



国立大学法人 島根大学
くにびきジオパーク
プロジェクトセンター



文部科学省
地(知)の拠点

主催
後援

島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター
島根大学戦略的研究推進センター
島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域
島根大学教育学部 島根県 松江市 出雲市 安来市
雲南市 奥出雲町 大田市 米子市

お問い合わせ
〒694-8504 松江市西川津町 1060
島根大学 教育学部 辻本 彰
TEL&FAX: 0852-32-9876
mail: tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp